



2016年9月期 第1四半期決算補足資料

 System Answer® G2

アイビーシー株式会社

証券コード:3920

2016年2月5日

1. 2016年9月期 第1四半期決算概況-----P. 2
2. 成長戦略に対する取り組み -----P. 8
3. <ご参考>会社概要-----P.11

1. 2016年9月期 第1四半期決算概況

※ IBC

業績ハイライト

- ✓ 売上高 171百万円 (前年同期比 8.3%減)
- ✓ 経常損益 Δ 11百万円 (前年同期比 -%)
- ✓ 四半期純損益 Δ 7百万円 (前年同期比 -%)

ポイント

- ✓ 第1四半期業績は、前年同期を下回るも計画通りに進捗。
- ✓ 現時点において第2四半期(累計)及び通期業績はともに当初計画通りを想定。

- ✓ 売上高は、前年同期を下回るも当初計画通りに進捗。
- ✓ 売上総利益率は、前年同期の比率を上回り90%台に上昇。
- ✓ 販管費は、人件費の増加等により前年同期比約4割増加するも当初計画値をやや下回る水準で進捗。

(単位:百万円)

区 分	16/9期1Q	15/9期1Q	前年同期比(%)
売上高	171	186	91.7
売上原価	16	21	79.5
売上総利益 (利益率)	154 (90.2%)	165 (88.7%)	93.3
販売費及び一般管理費	165	114	144.1
営業利益(損失) (利益率)	△11 (△6.4%)	50 (27.2%)	—
経常利益(損失)	△11	49	—
四半期純利益(損失)	△7	30	—

✓ ライセンスの販売、サービスの提供ともに前年同期を下回るも当初計画通りの水準で進捗。

(単位:百万円)

区 分	16/9期1Q	15/9期1Q	前年同期比(%)
ライセンスの販売	142	154	92.5
サービスの提供	20	25	78.2
その他物販	8	6	125.8
合 計	171	186	91.7

- ✓ 人件費は、採用活動の強化による従業員数の増加等の影響により前年同期比約3割増加。
- ✓ 広告宣伝費は、上場に伴う開示・IR・SR関連費用の発生等により前年同期比約3倍に増加。

(単位:百万円)

区 分	16/9期1Q	15/9期1Q	前年同期比(%)
人件費	92	69	133.4
広告宣伝費	16	5	291.7
その他	56	39	141.6
合 計	165	114	144.1

(単位:人)

区 分	16/9期1Q	15/9期1Q	前年同期比
【参考】従業員数	48	36	+12

- ✓ 1Q売上高の2Q累計予想に対する進捗率は35.3%、同じく通期予想に対する進捗率は15.1%で計画通りに進捗しており、現時点において2Q累計及び通期業績は当初計画通りを想定。
- ✓ 当社業績は、顧客の検収時期の影響を受けて、売上計上時期が3月と9月に集中する一方で、販管費が毎月ほぼ一定水準で発生するため、2Q及び4Qに偏重する傾向にあります。

(単位:百万円)

区 分	16/9期1Q	16/9期2Q 累計予想	2Q累計 進捗率(%)	16/9期通期 予想	通期 進捗率(%)
売上高	171	485	35.3	1,135	15.1
営業利益(損失)	△11	106	—	359	—
経常利益(損失)	△11	106	—	334	—
四半期(当期)純利益 (損失)	△7	63	—	200	—

2. 成長戦略に対する取り組み



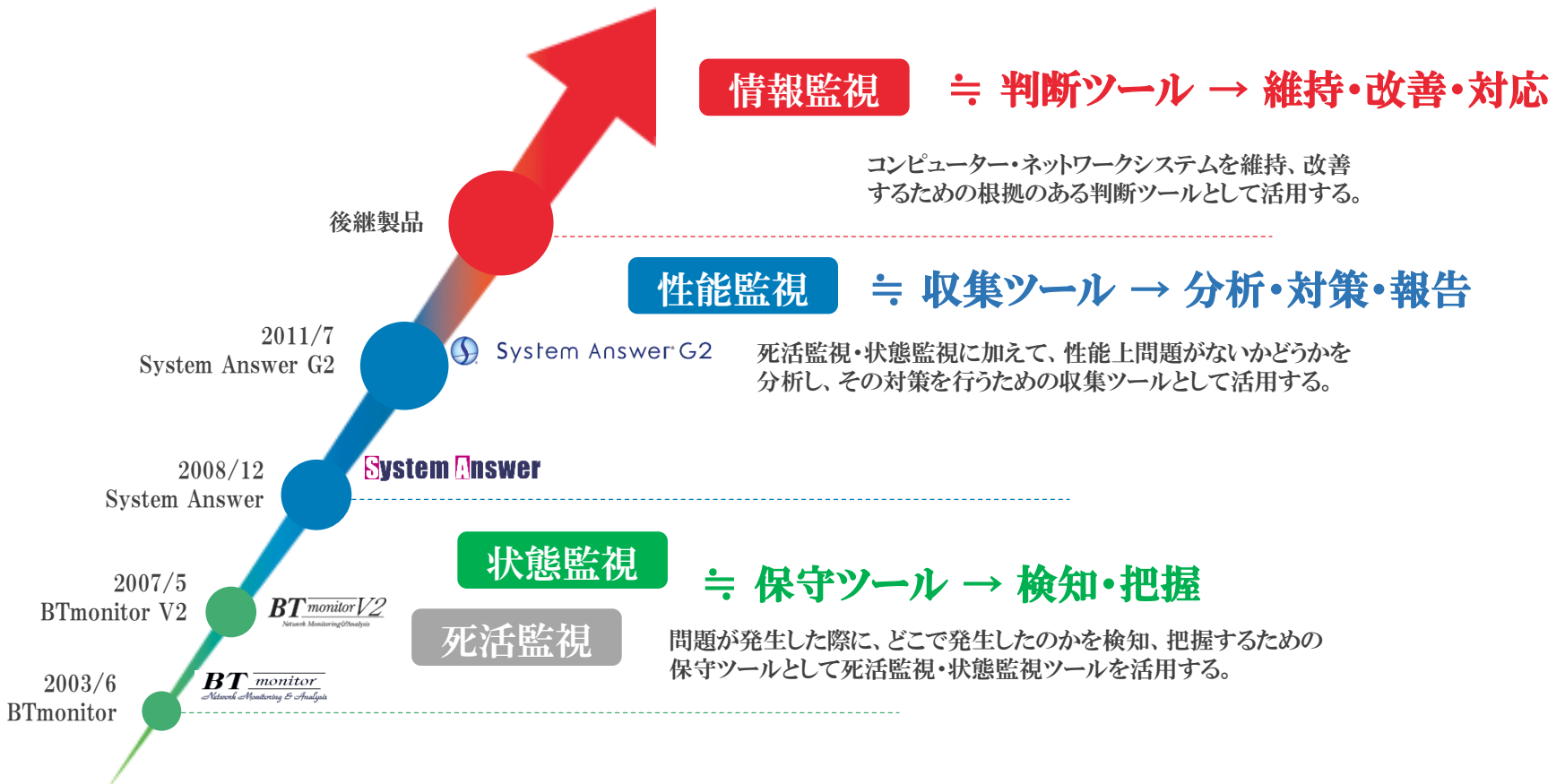
1. パートナー連携強化

- ✓ 公共系システムや大手企業への販売促進の継続。

2. サービス型販売の促進

- ✓ 「System Answer G2」がTIS株式会社が提供するIT
インフラ管理・運用支援マネージドサービス「MOTHER」
の性能分析サービスに採用。 (2015年10月)

- ✓ 「情報監視」に対応した次期製品のプロトタイプを作成中であり、順調に進捗。
- ✓ 今後、実際の運用環境での十分な試験を行ったうえで、製品リリースのタイミングを図る予定。



3. <ご参考>会社概要



社名	アイビーシー株式会社 Internetworking & Broadband Consulting Co.,Ltd.
事業所	東京都中央区新川一丁目8番8号 アクロス新川ビル2F 大阪府大阪市淀川区西中島六丁目6番17号 RIC1stビル4F
設立	2002年10月16日
決算月	9月
資本金	40,283万円 (2015年12月31日 現在)
代表	代表取締役社長 加藤 裕之
事業内容	ネットワークシステム性能監視ツールの開発／販売／サポート ネットワークシステムの性能評価サービス ネットワークシステムの設計／構築／コンサルティング 各種機器販売／ソフト販売
従業員数	営業17名／技術・開発19名／他12名 合計48名 (2015年12月31日現在)

1. 性能監視のパイオニア

- ✓ 性能監視とは、問題を未然に防ぎ、ICTインフラの性能維持・改善・コスト削減を目的にした監視

2. 分析・解析コンサルティング

- ✓ さまざまな機器を詳細に分析し、潜在的な問題を洗い出し、改善策を提示



1. 分析サービス

- ✓ 顧客のネットワークシステムに内在する問題点や課題の抽出、最適な改善策の提案

2. プロダクト販売・導入

- ✓ 複雑なシステムの性能状況を、精度の高いデータを取得し分析する事が可能な自社開発性能監視ツールの販売や導入支援

3. コンサルティング

- ✓ 顧客のビジネスパートナーとして、さまざまな運用支援サービスを提供

- ✓ 本資料は、アイビーシー株式会社(以下「当社」といいます。)の財務情報、経営情報等の提供を目的としており、内容についていかなる保証を行うものではありません。
- ✓ 本資料に記載されている当社以外の企業等に関わる情報及び当社以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性及び適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。
- ✓ 本資料に記載しております見通し、予想数値等の将来に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。今後の業績等は事業運営、経済情勢その他の様々な要因によって、予想と異なる可能性がありますので、予めご承知おきください。
- ✓ 2015年9月期第1四半期の数値は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく四半期レビューを受けておりません。